

商品名 プレタールOD錠50mg 医薬品基本情報

薬効	3399 他に分類されない血液・体液用薬	一般名	シロスタゾール口腔内崩壊錠
英名	Pletaal OD	剤型	錠
薬価	19.10	規格	50mg 1錠
メーカー	大塚製薬	毒劇区分	

プレタールOD錠50mgの効能・効果

慢性動脈閉塞症の(疼痛、冷感、虚血性諸症状、潰瘍)の改善、脳梗塞＜心原性脳塞栓症を除く＞発症後の再発抑制

プレタールOD錠50mgの使用制限等

1. 咯血、硝子体出血、血友病、出血、消化管出血、頭蓋内出血、尿路出血、毛細血管脆弱症、うっ血性心不全、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 高血圧が持続する脳梗塞	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
3. 冠動脈狭窄、月経期間中、出血傾向、出血傾向素因、耐糖能異常、糖尿病、悪性高血圧、持続して血圧が上昇している高血圧、腎機能障害、重篤な肝障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

プレタールOD錠50mgの副作用等

1. 心筋梗塞、狭心症、心室頻拍、肺出血、鼻出血、脳出血、頭蓋内出血、頭痛、悪心、嘔吐、意識障害、片麻痺、血小板減少、汎血球減少、無顆粒球症、発熱、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常、好酸球増多、間質性肺炎、黄疸、急性腎障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 消化管出血、出血、胃潰瘍、十二指腸潰瘍	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
3. うっ血性心不全、眼底出血、肝機能障害、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
4. 頭痛、頭重感	記載場所	その他の副作用

5. 過敏症、光線過敏症、紅斑、血圧低下、失神、一過性意識消失、口渇、貧血、白血球減少、好酸球増多、BUN上昇、クレアチニン上昇、排尿障害、結膜炎、筋痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
6. 発疹、皮疹、そう痒感、動悸、頻脈、ほてり、心房細動、上室性頻拍、上室性期外収縮、心室性期外収縮、不整脈、眠気、めまい、不眠、しびれ感、腹痛、悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、胸やけ、腹部膨満感、味覚異常、出血傾向、皮下出血、尿酸値上昇、頻尿、浮腫、胸痛、耳鳴、倦怠感、発熱	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
7. 蕁麻疹、血圧上昇、振戦、肩こり、血尿、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇、発汗、疼痛、脱力感、血糖上昇、脱毛	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
8. 脈拍数増加、狭心症、過度の脈拍数増加、生存期間短縮、異常胎仔増加、出生仔低体重、死亡仔増加、糖尿病、糖尿病悪化、左心室心内膜肥厚、冠状動脈病変、左心室心内膜変化、右心房心外膜変化、冠状動脈変化、左心室心内膜出血性変化、心臓毒性	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

プレタールOD錠50mgの相互作用

1. 薬剤名等：抗凝固剤	発現事象	出血した時出血を助長	投与条件	-
	理由・原因	本剤は血小板凝集抑制作用を有する	指示	注意
2. 薬剤名等：血小板凝集を抑制する薬剤	発現事象	出血した時出血を助長	投与条件	-
	理由・原因	本剤は血小板凝集抑制作用を有する	指示	注意
3. 薬剤名等：血栓溶解剤	発現事象	出血した時出血を助長	投与条件	-
	理由・原因	本剤は血小板凝集抑制作用を有する	指示	注意
4. 薬剤名等：プロスタグランジンE1製剤及びその誘導体	発現事象	出血した時出血を助長	投与条件	-
	理由・原因	本剤は血小板凝集抑制作用を有する	指示	注意
5. 薬剤名等：薬物代謝酵素を阻害する薬剤	発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
	理由・原因	これらの薬剤がCYP3A4を阻害することにより、本剤の血中濃度が上昇	指示	注意
6. 薬剤名等：グレープフルーツジュース				

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	グレープフルーツジュースの成分がCYP3A4を阻害することにより、本剤の血中濃度が上昇	指示	注意

7. 薬剤名等：薬物代謝酵素を阻害する薬剤

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤がCYP2C19を阻害することにより、本剤の血中濃度が上昇	指示	注意

8. 薬剤名等：ロバスタチン

発現事象	AUCが64%増加	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』